



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月5日

上場会社名 平河ヒューテック株式会社
 コード番号 5821 URL <https://www.hewtech.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 篠 祐一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 星 一昭
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3457-1400

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	16,657	13.0	1,240	34.8	1,222	35.8	479	66.8
2020年3月期第3四半期	19,144	7.2	1,903	9.3	1,902	11.6	1,442	5.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 498百万円 (60.6%) 2020年3月期第3四半期 1,264百万円 (12.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	34.14	
2020年3月期第3四半期	102.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	35,713	25,842	72.4	1,839.70
2020年3月期	35,044	25,695	73.3	1,829.20

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 25,842百万円 2020年3月期 25,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		12.00		13.00	25.00
2021年3月期		12.00			
2021年3月期(予想)				13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	11.6	1,850	20.3	1,850	17.0	950	42.8	67.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	17,627,800 株	2020年3月期	17,627,800 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	3,580,382 株	2020年3月期	3,580,310 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	14,047,447 株	2020年3月期3Q	14,047,490 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にありますが、輸出の増加、生産の持ち直しがみられました。

海外経済は、同感染症の影響により依然として厳しい状況にありますが、アジア地域において中国では生産活動の正常化から緩やかに回復しており、米国では消費や設備投資の増加から持ち直しが見られました。欧州については同感染症再拡大の影響により経済活動が抑制されており、弱い動きとなりました。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、半導体関連の設備投資は回復基調にあり、また車載市場は回復に転じました。産業機器市場は引き続き弱い動きとなりました。

このような環境の下、売上高は166億57百万円（前年同期比13.0%減）となりました。売上高減少により、営業利益は12億40百万円（同34.8%減）となり、経常利益は12億22百万円（同35.8%減）となりました。子会社の移転に伴う事業構造改善費用（特別損失）4億53百万円の発生により、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億79百万円（同66.8%減）となりました。

主なセグメント別の業績は、次のとおりです。

（電線・加工品）

車載用ケーブル、エネルギー産業関連ケーブルは、新型コロナウイルス感染拡大の影響による売上の減少から、第3四半期は前年同水準まで回復しましたが、前年同期比では売上が減少となり、産業機器用ケーブル等の売上が低調に推移したことから、売上高は137億43百万円（前年同期比12.5%減）となりました。売上高の減少等により、セグメント利益は12億11百万円（同31.2%減）となりました。

（電子・医療部品）

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、フィリピン拠点において第1四半期に感染防止策により稼働制限を受けたこと等により、診断用及び治療用の医療用特殊チューブの売上が減少しました。放送局の設備投資が一巡し4K/8K放送に対応した放送機器の売上也減少したことにより、売上高は28億2百万円（前年同期比15.6%減）となりました。売上の減少等によりセグメント利益は4億98百万円（同23.7%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ6億68百万円増加し、357億13百万円となりました。主な増加は、有形固定資産その他（純額）の14億49百万円（主に新工場の建設仮勘定等）、受取手形及び売掛金の5億72百万円であり、主な減少は、現金及び預金18億35百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ5億21百万円増加し、98億70百万円となりました。主な増加は、流動負債その他4億18百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1億47百万円増加し、258億42百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益4億79百万円、利益剰余金の配当3億51百万円であり、ます。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2020年7月31日に公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,437	7,602
受取手形及び売掛金	6,609	7,181
有価証券	—	200
商品及び製品	1,626	1,668
仕掛品	582	678
原材料及び貯蔵品	2,017	2,111
その他	683	725
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	20,953	20,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,088	2,978
機械装置及び運搬具（純額）	3,822	3,865
土地	2,544	2,541
その他（純額）	1,834	3,283
有形固定資産合計	11,289	12,669
無形固定資産	834	834
投資その他の資産	1,967	2,046
固定資産合計	14,091	15,550
資産合計	35,044	35,713

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,734	1,815
短期借入金	1,652	1,623
未払法人税等	127	206
賞与引当金	28	122
災害損失引当金	63	—
事業構造改善引当金	—	4
その他	1,000	1,419
流動負債合計	4,607	5,190
固定負債		
長期借入金	2,531	2,388
退職給付に係る負債	1,994	2,046
役員退職慰労引当金	42	45
その他	173	199
固定負債合計	4,741	4,679
負債合計	9,349	9,870
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
利益剰余金	24,191	24,320
自己株式	△2,340	△2,340
株主資本合計	24,866	24,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	305	501
繰延ヘッジ損益	15	—
為替換算調整勘定	489	333
退職給付に係る調整累計額	18	13
その他の包括利益累計額合計	829	848
純資産合計	25,695	25,842
負債純資産合計	35,044	35,713

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
売上高	19,144	16,657
売上原価	14,161	12,596
売上総利益	4,982	4,060
販売費及び一般管理費	3,078	2,820
営業利益	1,903	1,240
営業外収益		
受取利息	36	33
受取配当金	21	20
助成金収入	11	28
その他	33	44
営業外収益合計	102	127
営業外費用		
支払利息	13	11
為替差損	41	87
創立費	15	—
その他	32	46
営業外費用合計	103	145
経常利益	1,902	1,222
特別利益		
投資有価証券売却益	57	—
貸倒引当金戻入額	2	—
受取保険金	302	16
特別利益合計	361	16
特別損失		
災害による損失	343	—
保険解約損	0	—
事業構造改善費用	—	453
特別損失合計	344	453
税金等調整前四半期純利益	1,919	785
法人税、住民税及び事業税	520	314
法人税等調整額	△44	△8
法人税等合計	476	306
四半期純利益	1,442	479
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,442	479

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
四半期純利益	1,442	479
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	139	196
繰延ヘッジ損益	—	△15
為替換算調整勘定	△313	△156
退職給付に係る調整額	△4	△5
その他の包括利益合計	△178	18
四半期包括利益	1,264	498
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,264	498
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用範囲の変更）

第1四半期連結会計期間より、福泰克（惠州）電子有限公司は新たに設立したため、連結の範囲に含めておりません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,712	3,320	19,032	111	19,144	－	19,144
セグメント間の内部 売上高又は振替高	36	16	52	－	52	△52	－
計	15,748	3,336	19,085	111	19,196	△52	19,144
セグメント利益	1,760	653	2,413	73	2,486	△582	1,903

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△5億82百万円には、セグメント間取引消去△45百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5億37百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,743	2,802	16,545	111	16,657	－	16,657
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	7	25	－	25	△25	－
計	13,761	2,809	16,571	111	16,683	△25	16,657
セグメント利益	1,211	498	1,709	76	1,786	△545	1,240

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△5億45百万円には、セグメント間取引消去△18百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5億26百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（重要な後発事象）

（固定資産の譲渡）

当社は、2020年12月11日付けの取締役会において、下記のとおり固定資産の譲渡を決議いたしました。

1. 譲渡の理由

当社は、経営資源の有効活用及び財務体質の強化を図るため、固定資産を譲渡することといたしました。

2. 譲渡資産の概要

所在地	茨城県結城郡八千代町大字若
資産の内容	土地 12,623㎡、建物 4,097㎡
譲渡前の使途	物流倉庫

譲渡価額については、譲渡先との取り決めにより開示を控えさせていただきます。

3. 譲渡先の概要

譲渡先につきましては、譲渡先との取り決めにより公表を控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社との間には、資本関係、人的関係、取引関係及び関連当事者として記載すべき事項はございません。

4. 譲渡の日程

取締役会決議日	2020年12月11日
契約締結日	2020年12月24日
物件引渡日	2021年2月26日（予定）

5. 業績に与える影響

当該固定資産の譲渡に伴い、2021年3月期決算において固定資産売却益約93百万円を特別利益として計上する見込みであります。